

県高校新人大会

県高校新人体育大会は3日、県内で行われ、ハンドボール女子決勝は浦添がコザを28-24で下し、5年ぶり10度目の優勝を飾った。

男子は興南が那覇西を40-23と寄せ付けず、16年連続36度目の頂点に立った。

ヨットのシングルハンダー級では、島袋秀俊(知念)が4点で優勝。高良琉空(同)が8点で2位、青山航輔(同)が11点で3位だった。

ハンドボール

【男子】
▽3位決定戦
北 中 城 36-24 コザ
▽決勝

興南 40(22-8)23 那覇西
【女子】
▽3位決定戦
那覇西 37-27 浦里
▽決勝
浦添 28(14-12)24 コザ

浦添逆転 5年ぶりV

好セーブから反撃

女子決勝は浦添がコザを28-24で退けた。浦添は9月の選手権決勝で敗れた相手に雪辱を果たし、5年ぶりの頂点に立った。浦添は序盤、相手の速い攻撃から失点。13点差で敗れた9月の試合と同様、リードを許す展開となった。コザに主導権を握られたが、照屋沙良菜、仲西涼夏、佐喜真のりかの3人でローテーションしたGK陣が好セーブを連発。守備からリズムをつくって流れを引き戻した。攻撃でも、速いパス回しから主将の比嘉菜々美らが得点。前半で逆転に成功すると、後半は一度もリードを許さず勝利した。メンバー14人中10人が1年生の若いチームだが、この日は2年生4人が奮闘。神谷綱史監督も「2年生が頑張ってくれた」とたたえた。比嘉主将は「前回は2年生がぼろぼろで負けたが、今日は勝利に貢献できた」と笑みを浮かべた。

(比嘉大照)



女子決勝 浦添-コザ 後半、浦添の新垣陽咲がシュートを決める=県総合運動公園体育館(竹尾智勇撮影) 女子を制した浦添



男子決勝 興南-那覇西 前半、興南の比嘉泉稀がシュートを決める

男子興南 堅守から連続得点

男子興南 堅守から連続得点

男子決勝は興南が堅守を発揮して連続優勝を16に伸ばした。序盤に7連続得点でリードすると、那覇西に最後まで付け入る隙を与えず40-23と快勝した。中心選手が負傷欠場しながらも大会を通してベンチ入りの14人が全試合に出場する層の厚さを見せつけた。司令塔を任せられた1年の比嘉泉稀は変幻自在なパスワークで那覇西を翻弄(ほんろう)し、宜寿次政伍らに好パス

を配球し好機とみるや自らも積極的にシュートを放ち、チーム最多の9得点を挙げた。「負傷で出られない先輩の分もシュートを決めようという気持ちでやった」と気迫を前面に出した。比嘉優太郎は浦添中の後輩で那覇西の1年生エース石原直哉を徹底マークし、自由にさせなかった。「石原を止めないと勝てない。気合が入った」と先輩の意地を見せた。(溝井洋輔)



男子優勝の興南

【男子】
▽決勝リーグ戦
興南 7-0 首里 東

興南 5-0 那覇 西
興南 5-0 小 那覇 西
小 那覇 西 3-2 那覇 西
小 那覇 西 7-0 首里 東
小 那覇 西 5-0 首里 東
▽最終成績 ①興南3勝②小那覇2勝1敗③那覇1勝2敗④首里東3敗

【女子】
▽決勝リーグ
興南 1-1 那覇 西
(代表勝ち)
興南 4-0 昭葉 付
興南 4-0 小 那覇 西

小 那覇 西 2-0 昭葉 付
小 那覇 西 3-1 那覇 西
小 那覇 西 3-0 昭葉 付
▽最終成績 ①興南3勝②小那覇2勝1敗③那覇1勝2敗④昭葉付3敗